

# はぐはぐ Cafe 通信

子育て支援はぐはぐ そのままでいいよ

Vol.16

2021年1月14日発行  
http://hagu-hagu.com

発行者/NPO法人 子育て支援はぐはぐ そのままでいいよ事務局 〒920-0955 石川県金沢市土清水2丁目396番 TEL 070-6559-9557 FAX 076-229-3713

## 「それでも、私たちは生きて、暮らしていく」

令和2年が明けてまもなく、新型コロナウイルスの感染が私たちの暮らしの中で拡大していきました。私たちは誰も経験したことがない未知なる戦いに恐怖を感じながら最初は息をひそめて暮らしていましたが、徐々に慣れ社会活動を次々に再開していきました。

そして今年が終わろうとしている今は、第3の大きな波の様子を伺いながらも、学校も会社も生活も普段通りに営まれています。

子どもたちは一見元気そうに見えますが、自粛生活が長引いたせいもあり、お子さんによっては知らず知らずにストレスが溜まり、学校に行けなくなる子や鬱々とした症状を訴える子も少なくありません。それはそうでしょう。いつでもマスクをつけ、消毒を徹底され、距離を開けなさいと言われ、集団生活では食事中も静かにしなさいと言われる。マスクをしている先生の声は聞き辛く、コンビニ、スーパーなどどこに行っても塩ビシートやアクリル板で人との間が隔たれています。

家庭によっては、経済的なことで両親が言い争ったりでお子さんの様子を見る余裕もなくなったりしています。そうでな



くても長引く異常事態に大人も徐々にストレスが溜まっていて、そのわずかな変化に、敏感な子どもたちは影響を受けてしまっています。

人間は小さなストレスでも長い期間受け続けると、心や身体に影響がでできます。コロナ禍に入ってからそろそろ一年が経とうとしています。異常事態であることを今一度私たちは認識して、子どもたちの声に耳を傾け、子どもたち一人ひとりへのケアを考えなくてはいけないのではと思います。

差別や格差(収入、情報、子育て力)が広がっている中、この混沌とした社会で生きる私たちには難しいことかもしれませんが、大人が心に余裕を持ち、人や自然を慈しみ、思いやりを持つことが、いつ終わるとも言えないコロナ禍で子どもたちを育むためには何よりも大切だと考えます。

新しい年になり、わたしたち大人は身を挺して、周りの人々には批判よりも温かい言葉をかけられるようになりたいものです。

子どもたち、そして大人も笑顔で過ごせる一年になるように、みんなで祈り行動しましょう。

## 困窮する子育て家庭への食料支援

はぐはぐフリーマーケット 《赤い羽根募金事業 子育て家庭見守り訪問事業 金沢市子ども見守り》

令和2年4月から6月まで、コロナの感染拡大の影響を受け、解雇や時短で経済的に困窮する子育て家庭に対して、今まで不定期に行っていた食料支援を毎週実施。7月からは、「はぐはぐフリー(無料)マーケット」を月に1回、訪問型の子ども見守り事業を月2回実施しています。

食料の調達には、毎週、フードバンク、他NPO等の団体、そして事業の趣旨にご賛同いただく農家さんからの協力をいただいています。そして地域でも私たちへの励ましの言葉とともに毎月食品を送って下さる方、他にも沢山の有形無形での温かい支援の輪で支えられています。

マーケットの会場は、はぐはぐ事務局の屋根付きガレージ。3密にならないように、マスク着用、消毒を徹底し、はぐはぐスタッフに加え大学生のボランティアたちとパンや缶詰、お菓子、野菜、お米など沢山の品物を用意してお待ちしています。会場に来られない方のためにも、食品を箱に詰める作業もしており、スタッフはその箱を携え毎回各家庭にお届けしています。箱を届ける際には、親御さんの話し相手になったり困り事をお聞きするなど、

ご家族の様子を見守ってきます。訪問時には直接子どもたちの笑顔に出会えるので、私たちはその笑顔に励まされます。

9月からはこの食を通しての見守りが、金沢市見守り事業として助成を受けられることになり、金沢市児童家庭相談室や児童相談所からの依頼を受けたご家庭へも支援を開始しました。

新型コロナウイルスの影響はまだ続きそうで、職を失った方の再就職への道も厳しい状況で、当面はこの支援の継続が必要と感じています。

私たちにはできることは限られていますが、いつでもそっと寄り添い、困った事があった時は関係機関と連携して少しでも力になれることを目指しています。

困窮家庭への月2回程の食料支援は続けていきますが、「はぐはぐマーケット」はしばらくお休みになります。



## 第50回 はぐはぐ子育て塾 《金沢市委託事業》

令和2年7月19日(日) 10:30～11:30

テーマ「子どもと一緒に絵本を楽しもう」

講師 高桑 陽子さん(保育士 はぐはぐスタッフ)

場所：いしかわ子ども交流センター ミュージックルーム

◆参加人数 親子4組 10名(大人5名 子ども5名)

新型コロナの感染拡大の影響で自粛生活が長引き、家の中で親子だけで過ごす時間も増えています。

子どもと一緒に何をしたら良いか思案しているお母さんたちに、絵本の力を借りて親子で楽しむことを提案しています。

今回は、はぐはぐスタッフのようこ先生が、絵本の選び方や絵本の読み聞かせのコツなどをお話してくださいました。いつものように、ようこ先生が絵本を読み始めると、ぐずっているお

子さんが絵本に夢中になり笑顔になっていく様子を、お母さんたちは笑顔で見守っていました。

2月末から中止していた子育てサロンは、再開しても感染のリスクが消えないので参加者は少なかったのですが、お母さんたちの居場所としてまた始められたことにスタッフが一番喜びを感じていました。実際会って話せることの幸せをしみじみ感じられる子育て塾でした。

\*9月の子育て塾は新型コロナウイルスの感染拡大第2波の影響を受けて中止になりました。

## 第51回 はぐはぐ子育て塾 《金沢市委託事業》

令和2年11月19日(木) 10:30～11:30

テーマ「マインドフルネスヨガ」

～お疲れモードの心と身体に効くリラクソヨガ～

講師 能登 美和子さん(ヨガサロン SORA)

場所：いしかわ子ども交流センター 大研修室

◆参加人数 親子12組 31名(大人16名 子ども15名)

ヨガサロンを主宰されているみわこさんに、心身をリラックスできるヨガを教えてくださいました。みわこさんは「よーふーこどもカフェ」にもボランティアで参加されていました。ママがヨガに集中できるように、スタッフはできるだけお子さんを抱っこしたり見守りをしていましたが、中には構って欲しくてママのお腹の上にお子さんが乗ったりする場面もありました。そのような中でも皆さん次々とポーズをとっていました。みわこさんの優しい指導でゆったりと流れる時間に、会場は穏やか

で暖かな空気に包まれました。マインドフルネスヨガは“今”の呼吸に集中することでリラックス効果を得られるものです。終

了後は、日頃子育てや家事に追われるお疲れモードのママたちの笑顔が輝いていました。



## 児童養護施設の子どもたちへの寄り添いボランティア 《自主事業》

隔週水曜日、聖霊愛児園(児童養護施設)で小学生を対象に学習ボランティアを行っています。

新型コロナウイルスの影響で、3月末から6月までお休みしていましたが7月から開始することができ、再開初日は沢山の子どもたちが会場の本部棟に来てくれました。久しぶりに会う子どもたちは、ちょっと照れくさそうでしたが、みんな背が伸びてい

たり、心なしか言うこともしっかりしてきたような気がしました。子どもたちの成長が見られる幸せを感じながらいつも通りに宿題をしたり一緒に本を読んだりして過ごしました。普通に会えることが嬉しく感じられるのは、悔しいけれど緊急事態宣言のお陰でしょうか。12月16日(水)には、子どもたち全員(41名)にさやかなクリスマスプレゼントをお渡ししました。

## 子どもの夢応援プロジェクト 《自主事業》

\*このプロジェクトは、皆様からのご厚意やご寄付、そしてサポーター会費で実施しています。

児童養護施設に暮らす子どもたちの小さな夢を叶える取り組みをしています。夢や希望を諦めないで前向きに生きてほしいという願いをこめてのプロジェクトです。

コロナの第2波が迫っていた夏休中の猛暑日に、小学校5年生の男の子を2人連れてサーキット場に行ってきました。男の子たちは車が大好きで、特に1人の子にとっては小学校1年生の時から念願の夢をようやく叶えることができました。

富山県八尾市にある「おわらサーキット」様のご厚意で、当日は贅沢にもサーキット場を貸し切りにしていただきました。

始めに車のラッピングやタイヤ交換を体験させていただき、そして、広いサーキット場を本格的なゴーカートで周遊。もちろんサーキット場に乗り入れる前は入念な指導をしていただきました



た。ゴーカートに乗って興奮さめる暇もなく、次は本物のレーシングカーの助手席に乗って、サーキット場を走りました。運転するのは本物のレーサーです。ドリフト走行などカーレーサーが醸し出すドライビングテクニックを体験させていただきました。

スタッフの皆さんが一生懸命に考えてくださった盛り沢山のメニューは、彼らにとって思い出深いものになったと思います。帰りの車で「いつか大人になって働いたら自分で車を買って、あのサーキット場で走らせたい」と話してくれました。

今回は「おわらサーキット」様をはじめ沢山の方々大変お世話になりました。この場をお借りして深くお礼を申し上げます。子どもたちが素敵な大人と出会うことができ感謝しております。本当にありがとうございました。



育休からの職場復帰・再就職支援セミナー

県からの委託を受けて開催しているセミナーですが、今年はコロナ感染拡大の影響で、やむなくオンラインでの開催となりました。令和2年9/2、9/9、9/16、9/23(水曜日)の4日間、講師は女性センター(9/9いしかわ子ども交流センター)からZoomというオンライン会議システムを使ってセミナーを行ない、受講者はそれぞれの家庭でご参加いただきました。

いつもと同じようにとは思っても、初めてのオンラインでのセミナーに私たちも受講者も緊張気味。最初に「許し許される関係」をスローガンにあげたこともあり、会を重ねるにつれ、和やかに進行していきました。そして「先輩ワーキングマザーに学ぶ」川では、

パネラーとして参加の先輩ママから、仕事と育児の両立のコツなどを、職場や自宅からオンラインでお話をいただきました。

コロナ禍で産まれたばかりのお子さんを連れての外出はままならず、パソコンの画面越しでも大人と会話ができたと喜んでるママの話にホロリとする場面もありました。

職場復帰後は、テレワークなど今までと違った働き方をするママもいますが、周りの人に助けをもらいながらワーママライフを充実していくことを願っています。いよいよオンラインを活用した新しい時代の子育てセミナーが始まりました。



ワーママを楽しむ会  
～家族の幸せのために～

働くママ(時にはパパも)同士で悩みを共有し、解決のヒントをみつけたり学んだりする会です。参加したワーママ(ワーキングマザー)たちに「月曜日からまた元気に頑張ろう」と思っていただけで、2ヶ月毎に開催しています。

ワーママを楽しむ会も、今年は新型コロナウイルスの影響で、すべての会でオンラインでの開催になっています。いずれも日曜日AM9:00～AM11:30 Zoom会議システムを利用しています。

■7/12(日)テーマ「ワーママのおしゃべりカフェ」(ママ限定)

はじめてのオンラインでのワーママカフェ。スタッフも参加するみなさんも慣れない操作にドキドキしました。終わってみたら、小人数のグループに分かれておしゃべりができたりと結構楽しめることがわかりました。しかし画面を通しての話し合いはまだ慣れないことも多く、ファシリテータ役のスタッフは緊張した～との事。もちろん私もでした。

■9/13(日)テーマ「人生を楽しむ自分ルール」(パパ、ママ)

前年度のワーママの会で、ワークライフバランスを考える上で「やることやらないこと」を参加者と考えました。今度はそれを楽しむルールを皆さんからお話いただきました。それぞれのルールをお聞きすると家事や育児の楽しみ方が見えてきて、思ってもみなかったアイデアやヒントがでてきて明日から早速やってみようという声が続々とでました。退屈な日常が、自分ルールをつくることで楽しみにかわることを発見できました。

■11/8(日)テーマ「お料理らくらく大作戦」(パパ、ママ)

オンラインを利用することで、遠方から素敵なゲストをお招

きして楽しい企画を実現できました。

講師はクックパッド株式会社の小宇根佳奈さん(事業部おろよりえほん部長)です。東京のクックパッドのスタジオと一緒に親子でおにぎりを作るという、オンラインクッキングを楽しみました。画面からは一生懸命おにぎりをにぎる子ども達の姿や、それをサポートするパパとママの姿が写り、本当にほっこりした楽しい会になりました。前半はクックパッドさんならではの「お料理絵本」を活用した食育のお話や、食を通してのしつけのアイデアなど、ご自身も子育てしながら働くワーママの視点から共感できたためになるお話を沢山お聞きすることができました。



はぐCafe (金沢市委託事業)

ママたちはどうしているのかしらとスタッフはいつも心を寄せています。はぐカフェは、毎日バタバタと大忙しのママさんたちの羽を休める、止まり木のようなカフェでありたいと願っています。

今年度は、コロナの影響を受けた8月は、今年に入って初めてのはぐカフェを内川スポーツ広場で開きました。お盆の帰省すらも「オンライン帰省！」と呼びかけられていた中でしたので参加者は少なかったのですが、絵本の読み聞かせやおしゃべりを楽しみました。

また、10月はGo to travel キャンペーンも始まっていて、お母さん方の気持ちも少し緩んだのか、内川スポーツ広場に雑貨カフェ「コラボン」さんをお招きしてのはぐカフェには、定員の8組の親子が参加してくださいました。秋の自然の風の中で、美味しい淹れ立ての珈琲と、お母さんと赤ちゃんの笑顔に癒やされたのはぐカフェになりました。まだまだコロナで大変な日々が続きます。

はぐカフェは、お子さんの笑顔を守るために奮闘しているお母さん方にとって羽休めが出来る居場所でありたいと思っています。 頑張りが過ぎないで……。お母さんの笑顔が一番のギフトです！



中断している事業の再開情報

● 詳細は、「活動スケジュール」または、HPでご確認ください。

◎ よーふーこどもカフェ

令和3年4月から再開予定

◎ 夫婦支援(しあわせ家族のコミュニケーションレシピ)

令和3年度から再開予定

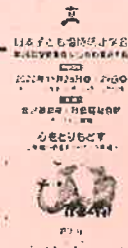
◎ 親子交流事業

未定(一部オンラインで再開予定)

◎ ペアレンティグ学習会

令和3年1月24日(日)再開

# 日本子ども虐待防止学会 第26回学術集会 いしかわ金沢大会



令和2年11月28日(土)・29日(日)、金沢歌劇座で「日本子ども虐待防止学会」が開かれました。今回は北陸で初めての開催となったものの、新型コロナウイルスの影響で一時的に開催そのものが危ぶまれました。しかし、最終的にオンラインをとり入れたハイブリッド方式で無事に開催されました。大会長はじめとする熱い気持ちをもった方々のまさに身を削って取り組まれた結果だったと思います。

はぐはぐもこの学会のお手伝いをさせていただきました。本業の合間での準備ではままならないこともありましたが、何よりも沢山の素敵な方々との出会いに励まされ、また虐待を受け、辛い思いをしている子どもたちのことを考えることで、最後まで皆さんとともに大会の成功を目指して歩む事ができました。そして、コロナ禍にもかかわらずご寄付をいただきました、企業や個人の方には心からのお礼を申し上げたいと思います。

はぐはぐも学会発表で方々からお声をかけていただき、次の2つの発表をさせていただきました。

1. 大会企画シンポジウム【次世代育成】  
「親子交流授業における支援者としての役割」  
発表者: 県立看護大学に西村先生初めてとする有識者、高校、行政、はぐはぐ
2. 公募シンポジウム【夫婦のずれから考える児童虐待予防】  
「しあわせ家族のコミュニケーションレシピ」  
発表者: 常葉大学 柴田先生、NPOさんじょう 金子さん、GAPS 多賀小児科医院 多賀先生とはぐはぐ  
初めての学会運営のお手伝いや、シンポジウムの発表を通して大変有意義で貴重な経験をさせていただきました。お世話になった方々には心から感謝を申し上げます。そして、この知識や経験をこれからの支援にしっかりと活かしていきたいと思っています。



- ・「日本子ども虐待防止学会 いしかわ金沢大会」(11/28、11/29) はぐはぐスタッフはボランティアで参加(スタッフ12名、協力ボランティア10名)
- ・「日本子ども虐待防止学会 いしかわ金沢大会」大会準備委員、大会役員としてボランティアとして協力(7月～、11月4日以降はオンライン会議に出席)
- ・「日本子ども虐待防止学会 いしかわ金沢大会」研修会に参加(10/18、11/29)
- ・(公財)いしかわ結婚・子育て支援財団主催「対人援助技術研修」にスタッフ2名が参加
- ・Vol.15会報発行(7月)
- ・フードバンク、他団体への食品調達(各所延べ11回)

- ・困窮家庭への食糧支援(14家庭、延べ80回 専任スタッフ3名)(7月～12月)
- ・鳥越村ファーム長谷川さんへの野菜の調達(2回)
- ・はぐはぐ例会(7月～12月まで計6回)
- ・金沢大学 人間社会学域創造学類福祉マネジメントコースにて「子ども包括支援について」講義(11月)
- ・湖南学院 院生を対象に「将来パパになったときに知ってほしいこと」で講演(12月)
- ・NHK金沢「困窮者支援」の取材(9月、12月)
- ・金沢子どもを育む行動推進委員会に出席(11月)
- ・金沢子どもの生活を支援する団体などネットワーク事業 世話人会に出席(8月)

## はぐはぐ活動スケジュール(令和2年12月～令和3年3月まで)



- はぐはぐ子育て塾 / 奇数月19日 ● はぐカフェ / 偶数月 第4木曜
- よーふーこどもカフェ / 毎月第2土曜日(3月までお休み)
- 聖霊愛児園学習ボランティア / 隔週水曜日

日程	活動内容	場所
12月11日(金) 16:30～17:00	はぐはぐフリーマーケット(生活困窮者への食料支援) 冬期のマーケットはお休み、各家庭への食糧配布のみ継続	はぐはぐ
12月24日(木) 10:00～11:00	はぐカフェ クリスマススペシャルバージョン (参加費)200円(親子のお菓子と飲料付き) 金沢市委託事業	いしかわ子ども交流センター
1月17日(日) 9:30～11:30	ワーママを楽しむ会「ワーママのお楽しみ会」マインドfulnessヨガ 講師:能登美和子さん / ファシリテーター:ワーママスタッフ 石川县委託事業	オンライン開催
1月19日(火) 10:30～11:30	第52回子育て塾「子どものこころの安全基地」～愛着形成の大切さ～ 講師:沼田直子さん(石川県南加賀保健福祉センター所長 小児科医) 金沢市委託事業	いしかわ子ども交流センター
1月24日(日)	オーダーメイド・ペアレンティグ学習会(金沢ペアレンティグ研究会主催) ①10:00-12:00 オーダーメイド・ペアレンティグ入門 定員30名 ②13:30-16:00 子育てグループスーパーバージョン学習会 定員30名 (参加費)①1000円 ②2000円(②対象:子育て支援者)	教育プラザ富樫123研修室
2月17日(水)～ 3月10日(水)	育休からの職場復帰・再就職支援セミナー(毎週水曜日 全4回) 講師:水島栄美子(はぐはぐ理事長) 石川县委託事業	オンライン開催
3月14日(日) 9:30～11:30	ワーママを楽しむ会(パパとママが学ぶ会) テーマ「パパとママのお茶の間サロン」 ファシリテーター: パパ、ワーママスタッフ 石川县委託事業	オンライン開催
3月19日(金) 10:30～11:30	第53回子育て塾「産後の身体のケア」 金沢市委託事業 講師:塚脇京子さん 細川元美さん(助産師 はぐはぐスタッフ)	いしかわ子ども交流センター

\*いずれも詳しくは事務局(070-6559-9557)までお問い合わせください。

## 【令和3年(2021年)度 サポーター会員募集のお知らせ】

活動趣旨にご賛同いただけるサポーター会員を募集しています

はぐはぐは、ボランティアの会です。主な活動は皆様の寄付及び会費で行っております。最近では、従来の活動費に加え困窮者支援、また子どもの夢応援事業費用などが増えております。はぐはぐの活動の趣旨にご賛同いただけるサポーター会員を募集しています。子どもたちにとって希望のある未来のために、あたたかいご支援を何卒よろしく願いいたします。

- 【会員の特典】●会報の発行 ●はぐはぐ各種事業の参画  
【年会費】●サポーター会員(個人).....1口 3,000円  
●サポーター会員(法人、団体)・1口10,000円

【サポーター会員会費振込先】  
郵便局 口座番号 00790-9-76858  
NPO法人 子育て支援はぐはぐ そのままでいいよ  
\*お手数料は本人のご負担をお願い致します。  
支援金は、親支援・子どもたちへの直接的な支援費用や会の運営費用等に充当させていただきます。

■お問い合わせ TEL 070-6559-9557 (はぐはぐ事務局)  
Email: info@hagu-hagu.com

